

### 目標達成計画

作成日: 令和元年8月13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		令和2年2月に事業所移転が行われる。現在のグループホームいりやあせがなくなること、新しい場所に移ることで、新たに地域住民との関係を作っていく必要が出ている。	地域住民の方に理解いただき、地域密着型サービスとして、地域住民の方と繋がった運営をするため、移転前から移転後の事業所作りに参画して頂き、交流を図る。	令和元年6月より、地域住民を交えた会議を毎月行い、地域住民と共同で新しいグループホームづくりを行う。	6ヶ月
2		ケアプランの中身が、介護支援専門員の視点から見て、現在介護支援専門員に求められている水準まで達していないと思われる。計画作成担当者の力量の向上が求められる。	計画作成担当者が、利用者一人一人の個別ケア(自立支援・参加・活動・他職種共同・社会支援活用)に焦点を当てたケアプランが作成でき、介護職員が自信を持って「ケアプランからサービスを行なっている」という状態を目指す。	法人のグループホーム群会議に、計画作成担当者を参加させ、学習会、検討会を開催し、ケアプランの質の向上に取り組む。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。